

平成24年度 さいたま市優秀教員の紹介

教職員課

今年度、さいたま市優秀教員として8名が選ばれ、平成24年12月18日に、大谷幸男 教育委員会委員長から表彰状が授与された。さいたま市優秀教員表彰制度の目的は、教員としての資質に優れ、模範的であり、学校教育における教育実践等に顕著な成果をあげている教員を表彰し、広く周知するとともに、さいたま市の教員の意欲及び資質能力の向上に資することにある。

今後、優秀教員は「授業の達人」と銘打って、それぞれの分野において授業や教育実践等を広く公開する。ひとりでも多くの教員がこの授業公開等に参加し、優れた教育実践を参考にしてほしい。

1 中尾小学校 養護教諭 榎村 加世

常に児童の健康状況の把握に努め、けがの傾向、休みがちな児童や保健室来室等、データとして整理し分析している。特に、歯科保健に力を入れ、学校医や学校歯科医と連携して、学校保健委員会を計画的に実施したり、歯科保健の授業を担当と連携して行うなど、児童自身が歯科保健に関心をもつことができるようにしている。その結果、毎年、県や市から学校保健コンクールの表彰を受けている。

2 大戸小学校 教諭 望月 文恵

音楽は、感性の教育であり、心の教育であるという信条をもち、児童との心のふれあいを大切にしたい指導を心がけ、児童が楽しく学習できるよう教材・教具・発問の工夫をしている。校内音楽会や音楽クラブの指導にも熱心に取り組み、教職員や保護者から信頼を得ている。また、小・中一貫カリキュラム作成委員として、自らの経験を生かした提案を行い、研究の推進に努めている。

3 与野八幡小学校 教諭 高柳 桂子

算数の学習指導において、教材研究を熱心に行うとともに、全校のTT指導体制や習熟度別指導体制を確立させるなど、個に応じた指導を推進している。算数科研究発表会では、研修主任としてリーダーシップを発揮した。自ら授業を公開して初任者や臨任者を指導するなど、若手教員の育成に尽力している。また、教務主任として、企画・調整に努め、学校力、教師力の向上に寄与している。

4 与野南小学校 養護教諭 森本 佐見枝

児童の実態や家庭・地域の状況を的確に把握し、保健安全についての専門的な知識や技能を十分に発揮し、学校医等と緊密に連携を図り、学校保健計画等を作成している。また、積極的に保健委員会活動を進め、児童による調査、集計活動をサポートしている。

さらに、食育の観点から保護者への啓発活動を積極的に行い、アレルギー等についての相談なども受け、保護者の信頼を得ている。

5 慈恩寺小学校 教諭 加藤 工児

自ら積極的にコンピュータを活用する授業実践を展開し、児童の興味・関心を高め、学ぶ意欲の向上に努めている。コンピュータを活用した研修会等の指導者として情報教育の充実に寄与した。

また、学年主任として児童の心に寄り添い丁寧にかかわるとともに、学年の教員と共通理解を図りながら、学級・学年経営が円滑に進むよう、助言に努めている。

6 岸中学校 教諭 近藤 厚子

美術の授業や美術部の活動において、基本を重視しながら生徒の力を十分引き出す指導を実践し、生徒にやる気と自信をもたせ、質の高い作品を制作するよう指導している。

また、学年主任として、学校目標や生徒の実態を踏まえ、課題を明確にした学年経営を行った。また、力強いリーダーシップを発揮し、学年職員をまとめ、きめ細かな指導・助言に努めていた。

7 大宮北中学校 教諭 名渡山 睦

英語の授業では、復習ノートや復習テストの実施等、生徒一人ひとりのペースに合った取組ができるよう工夫し、基礎・基本の定着に努めている。また、コミュニケーション能力向上について、専門的な知識と経験を有し、英語科指導のリーダー的存在として教職員から信頼されている。教育相談主任として、勤務校の教育相談の基本方針を確立し、教育相談委員会を組織的に運営している。

8 桜山中学校 教諭 井上 美登利

音楽の授業において専門的知識・技能を十分に発揮し、生徒の意欲を高め向上心を刺激しながら、一人ひとりに応じた適切な指導を展開している。部活動では吹奏楽部を担当し熱心な指導を続け、埼玉県吹奏楽優秀賞を獲得するなど、生徒に自信と誇りを与えている。

また、平成23年度には、市教育研究会研修大会の授業者を務め、市内の多くの教員に、よりよい授業の視点を提供している。



後列：優秀教員(左から)

井上 美登利 教諭 名渡山 睦 教諭 加藤 工児 教諭 森本 佐見枝 養護教諭 高柳 柱子 教諭 望月 文恵 教諭

前列：優秀教員・教育委員(左から)

近藤 厚子 教諭 荻野 洋 委員 大谷 幸男 委員長 桐淵 博 教育長 榎村 加世 養護教諭